



平成 26 年 11 月 5 日

各位

会 社 名 日産化学工業株式会社
 代表者名 取締役社長 木下小次郎
 (コード番号 4021 東証第 1 部)
 問合せ先 財務部長 吉田 洋憲
 (TEL 03-3296-8356)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 26 年 7 月 29 日に公表した平成 27 年 3 月期（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）の通期業績予想の修正について、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 27 年 3 月期 通期連結業績予想数値の修正（平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	170,000	23,500	24,000	17,500	109 円 05 銭
今回発表予想(B)	171,000	24,100	24,800	17,800	110 円 92 銭
増減額(B-A)	1,000	600	800	300	—
増減率(%)	0.6%	2.6%	3.3%	1.7%	—
(ご参考)前期実績 (平成 26 年 3 月期)	163,658	22,246	23,723	16,701	102 円 11 銭

2. 平成 27 年 3 月期 通期部門別連結売上高および営業利益予想数値の修正

（単位：億円）

		前回発表予想	今回発表予想	増減
売 上 高	化学品	345	346	1
	機能性材料	471	483	12
	農業化学品	439	453	14
	医薬品	98	88	△ 10
	卸売	536	556	20
	その他	215	215	—
	調整額	△ 404	△ 431	△ 27
	計	1,700	1,710	10
営 業 利 益	化学品	15	16	1
	機能性材料	107	113	6
	農業化学品	80	91	11
	医薬品	31	19	△ 12
	卸売	16	18	2
	その他	4	5	1
	調整額	△ 18	△ 21	△ 3
	計	235	241	6

3. 修正の理由

医薬品の「リバロ」原薬の国内販売は、後発医薬品の増勢により、前回予想を下回る見通しであるものの、「サンエバー」などの機能性材料や、農業化学品主要製品の売上が前回予想を上回る見通しであることから、上記の通り業績予想を修正いたしました。

※上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以上